取扱説明書

WOODWAY 社

カーブ

WWT−100

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
「取扱説明書」は
・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・1部を保存用として大切に保管してください。

03-188①N4

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ･･･ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ･･･ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

⚠危険

○ペースメーカーを使用されている方はポラール社製トランスミッターを使用しないでください。ペースメーカーが誤動作を起こす可能性があります。
○トレーニングはトレーニングに適した動きやすい服装で行ってください。特に靴紐がベルトに巻き込まれないように注意してください。

⚠警告

○必ず本製品の管理者や指導者の監督のもとで、使用上の注意点などの説明を受けた上で使用してください。特に心肺機能の病気、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満等の方は注意が必要です。
○使用中にめまい、動悸、気分が悪くなるなどの症状が現れた場合には直ちに使用を中止してください。
○妊娠している方、妊娠の可能性のある方は使用する前に医師の診断を受けてください。
○カーブは一般的なトレッドミルと違い電力モーターを使用していませんので使用方法が若干異なります。使用者は動作に慣れてから速度を上げるようにしてください。
○カーブの走行ベルトは走行方向にフリーな状態になっていますので、本体への乗り降りはハンドレールを握り、後方から行うようにしてください。

⚠注意

○使用する前にカーブに異常が無いことを確認してから使用してください。
○走行ベルト上に物を置かないでください。
○使用中に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、最寄りの営業所に連絡してください。
○カーブ本体に水などの液体をかけないでください。汚れを落とす場合などは濡らした布などで拭いた後、乾拭きしてください。
○機器の改造や分解は行わないでください。故障した場合は最寄りの営業所に連絡してください。

もくじ

はじめに

ご使用前に本製品について P.13 の始業点検項目にもとづき、始業点検を実施してください。また、これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

設置場所についての注意

- 本製品を爆発性・可燃性の恐れのある場所では使用しないでください。
- 本製品を水まわりなどの感電の恐れのある場所では使用しないでください。
- 屋外やほこりの多いところ、直射日光のあたる場所では使用しないでください。
- 本製品は水平な安定した床面に設置してください。毛の長いカーペットなどのやわらかいものの上に直接設置しないでください。
- 本製品の周辺には、障害物を置かないでください。特に本体後方は万が一の場合の退避スペースとなりますので何もないようにしてください。

使用上の注意

- 必ず本製品の管理者や指導者の監督のもとで、使用上の注意を受けた上で使用してください。
- 使用中に気分が悪くなるなどした場合は直ちにトレーニングを中止してください。
- 安全のために本体への乗り降りはハンドレールにつかまり、本体後方から行うようにしてください。またベルトが動いている間の乗り降りはしないでください。
- トレーニングに適した服装で使用してください。特に靴紐が巻き込まれないように注意してください。
- 使用の際に周りの子供がいないことを確認してください。また、使用中に走行ベルトに手を近づけないように注意してください。
- ハンドレールにタオルなどを掛けたままで使用しないでください。
- 使用中に製品に異常を感じたら即座に使用を中止し、最寄りの営業所に連絡してください。危険ですので、機器の分解・修理は行わないでください。

使用時の禁止事項

- ■ 二人乗り（複数での歩行・走行）
- ■ 後ろ向き（前方以外の歩行・走行）
- ■ はだしや運動に適さないハイヒールやサンダル・スリッパなどのはきもの
- ■ スパイク付運動靴のようにベルト走行面を傷付けるもの
- ■ 飛び乗り・飛び降り

ディスプレイの取り付け方

1.	ディスプレイおよび取り付け用のボルト（４本）と六角レンチを梱包用のダンボール箱より取りだします。	
2.	ハンドレール側のコネクタとディスプレイ側のコネクタを接続します。	
2.	余分なケーブルをハンドレール内に納めます。	
3.	ディスプレイの上下を確認してハンドレールの上に設置します。ネジ穴を合わせ、全てのボルトを仮止めします。	
4.	六角レンチでボルトをしっかりと締め付けます。	

内蔵バッテリーについて

本製品は自走式のため外部電源は必要としませんが、ディスプレイの表示保持用としてバッテリー（電池）が内蔵されています。

バッテリーが消耗した場合は次の手順で交換してください。

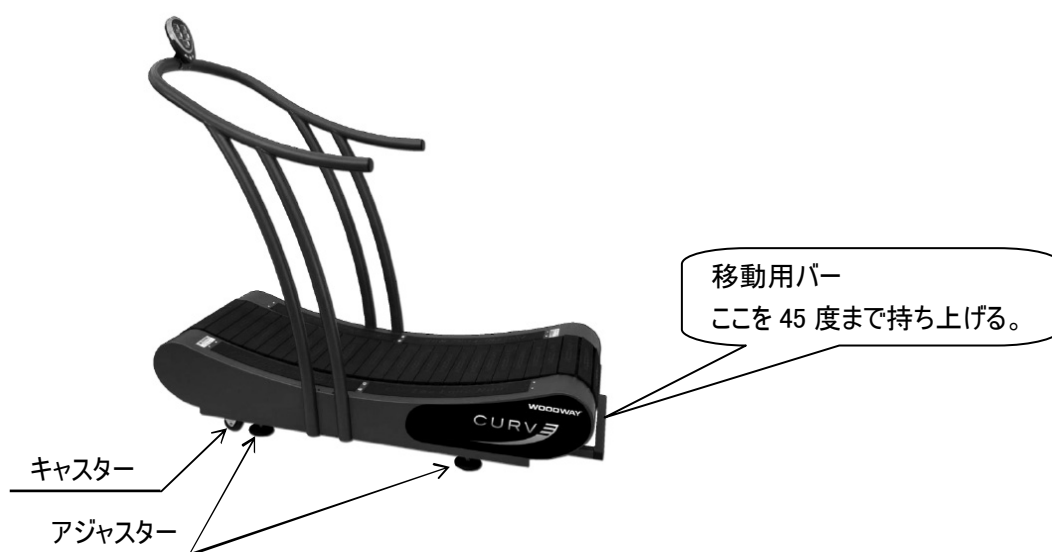
①ディスプレイ裏のタブを押し、バッテリーカバーを外します。

②バッテリー（単三アルカリ電池　2 本）を交換し、バッテリーカバーを付けます。

⚠注意
・バッテリーが消耗してきますと、表示が薄くなったり、アラームが鳴らなくなりますので、バッテリーを交換してください。
・電池の＋－の極性を逆に入れないでください。
・長期間使用しない場合は電池を取り外してください。
・古い電池と新しい電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混ぜて使わないでください。

移動させる場合の注意

本製品は移動させるためのキャスターが本体前方下部についています。移動させる場合は後部の移動用バーを 45 度まで持ち上げてください。キャスターが床に接地していることを確認したら、本体を押して移動させることができます。段差がある場合は本体前方下部左右の角穴に付属の角パイプを差込み、持ち上げてください。移動後はアジャスター4 個が床に接地しているか、確認のうえ、必要によりアジャスターを調節してください。

⚠注意　けがや事故などを起こさないためにもカーブの移動には細心の注意を払ってください。

ハンドレールの取り外し方

本製品を移動させる場合、移動経路の高さ等の制約によりハンドレールの取り外しが必要なときは、下記の手順で行なってください。

1	左右のハンドレール下部のＬ形板を止めている黒色プラスネジをプラスドライバーで緩め外します。 写真の矢印の位置（3 か所）にあります。	
2	右手側ハンドレール下部には操作パネルにつながるケーブルの中継コネクタがあるので外します。	
3	ハンドレールを止めている六角ボルトを 9/16 ソケット＋エクステンション＋ラチェットハンドルで回して外します。 （左右4か所の合計８本）	
4	２人でハンドレールを持ち上げて　本体から外します。	
5	組み立てるときは上記手順を逆の順番で組み立てます。	

※工具は本製品に付属されておりません。お客様にてご用意ください。

各部の名称及び使用方法

カーブ本体

ディスプレイの各項目

ファンクションボタン

項目	説明
MODE	ボタンを押すごとに選択項目（時間、距離、カロリー）が切り替わります。 選択された項目はウィンドウ左上角に小さなダイヤモンドが表示されます。
SET	ボタンを押すごとに、選択中の項目の値が上がっていきます。
RESET	選択中の項目の値を0に戻します。

表示

項目	初期値	説明
TIME	0:00	運動開始からの経過時間です。ベルト停止後、約3秒過ぎると停止します。 あらかじめ時間をセットした場合はカウントダウンし、0 になるとアラームが鳴ります。アラームを止めるには、どれかボタンを押します。（※）
DISTANCE	0. 00	運動開始からの走行距離（km）です。 あらかじめ距離をセットした場合はカウントダウンし、0 になるとアラームが鳴ります。アラームを止めるには、どれかボタンを押します。（※）
CALORIES	0. 0	運動中の消費カロリーです。体重 70 kg(155 ポンド）で計算されます。 あらかじめカロリーをセットした場合はカウントダウンし、0 になるとアラームが鳴ります。アラームを止めるには、どれかボタンを押します。（※）
PULSE	0	心拍数が表示されます。
SPEED	0. 0	現在の速度です。単位は Km/h です。

※：アラームを止めるには、「MODE」「SET」「RESET」のいずれかのボタンを押してください。

ディスプレイの表示について

ディスプレイの表示は利用者が走行ベルトを動かすことによって表示されます。はじめにハンドレールを握ったまま、軽く走行ベルトを動かしてください。
表示はベルト動作を約8分間行わないと自動的に消えます。

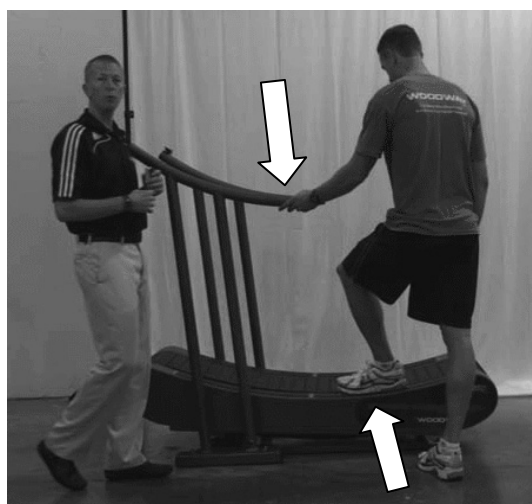
最高速度

本製品には最高速度を規制する機能は付いておりません。

⚠警告　速度はカーブの動作に慣れてから、徐々に上げてください。

乗り降り

本製品は安全のため、走行ベルトは前から後への一方向のみの動作になっていて、後の方に立った状態では走行ベルトがロックされて動作しませんので、本体の乗り降りは後方から行ってください。また、乗り降りは必ずハンドレールに手を掛けた状態で行ってください。

⚠警告　乗り降りは必ず後方から行い、前方からの乗り降り行わないでください。
ベルトが動き危険です。

ハンドレール

ハンドレールは走行面に合わせて使いやすいようにカーブさせた形状になっています。使用者はいつでもハンドレールを握ることができる位置で運動を行うようにしてください。

トレーニングの手順

トレーニング開始

1. カーブ本体に乗ります。必ず本体後方から乗るようにしてください。
2. ハンドレールにつかまりながら歩き始めます。
3. 慣れてきたら走り始めます。

⚠**注意　ゆっくりとした歩行から初めて、慣れてから徐々に速度を上げてください。転倒によるけがなどの危険性がありますので決して無理な速度では使用しないでください。**

トレーニング終了

1. トレーニングを終了する場合は、ハンドレールにつかまりながら、徐々に速度を落として停止してください。
2. カーブの本体後方から降ります。

心拍数の表示について

心拍数はポラール社製トランスミッター（胸ベルト　Polar T−31 市販品）を使用して表示できます。

トランスミッターはレシーバー（ディスプレイに内蔵）から 90 ㎝以内の範囲で使用してください。レシーバーが受信できる範囲は 90 ㎝です。（※ポラール社製トランスミッターはお客様にて用意してください。）

警告　ペースメーカなどを使用している方は、トランスミッターを使用しないでください。

注意

- ○ トランスミッターをテレビ、パソコン、電子レンジ、電気モーターなどの近くで使用すると干渉して正しい心拍数を表示しない場合があります。またレシーバーが混信する可能性がありますので、同時に複数のトランスミッターをレシーバーの受信範囲内に置かないでください。
- ○ トランスミッターを使用していないのに心拍数が表示される場合は、携帯電話・PHS など電波を発する機器が近くにないか確認してください。

メンテナンス

日常のメンテナンス

カーブの外装の汚れをきれいに拭いてください。汚れがひどい場合はぬるま湯に中性洗剤を薄めたもので拭いてください。その後、乾いた布で拭きとってください。
ディスプレイの汚れは柔らかい布でふき取ってください。

⚠注意　○アンモニアを含む洗剤などは使用しないでください。
○ディスプレイ部分をアルコールやシンナーを含むもので拭かないでください。

始業点検

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の傷害物の有無	目視
	本体の安定性	水平な位置に置かれ、安定していることを確認
	各部品のはずれ、ガタつき	目視またはスパナなどによる確認
	走行ベルトの損傷	キズ・変形・破損・消耗などが無いことを確認
機能	各ボタン	ボタンの動作が正常であることを確認
	走行ベルトの動作	動きがスムーズであることを確認
	ディスプレイ表示の状態	表示が正常であることを確認

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　カーブ　WWT-100
  お買い上げ年月：　　年　　月
  故障状況(できるだけ詳細に)
  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決して開けたり分解したりしないでください。

定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

消耗品

（使用により、量などが減少していくもの）

単三アルカリ電池　２本

買い替えは、お客様により実施願います。

損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が約３年のもの

  走行ベルト

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

製品仕様

本体寸法	1730（L） × 790（W） × 1710（H） ㎜
走行面寸法	1700（L） × 430（W） ㎜
本体質量	111 kg
ユーザー許容体重	走行時 225 kg 歩行時 360 kg（停止～6.4Km/h）
ベルトタイプ	スラットベルト（60 枚）
使用環境	使用場所 屋内で腐食性、爆発性ガスおよび蒸気のない所 周囲温度 ＋10～＋40℃ 相対湿度 20～95%（結露状態を除く）
付属品	ボトルホルダー 前方持ち上げ用角パイプ（2 本） ボルト（ディスプレイ取り付け用：4本） 六角レンチ（ディスプレイ取り付け用） 単三乾電池（モニタ用：2 本）

注）都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。